

俣野修子ピアノリサイタル *Nagako Matano Piano Recital*

My Favorite Postlude for the *F. Schubert*

Nagako Matano chamber music series "Moments Musicaux"
アレグレットハ短調 作品 915 / "楽興の時" 作品 780 | ピアノソナタ第21番 変ロ長調 作品 960
Allegretto e-moll D915 / Moments Musicaux D780 / Klaviersonate Nr. 21 B-dur D960

俣野修子 [ピアノ] *Nagako Matano, piano*

京都市生まれ。
ジュネーヴ音楽院 演奏家課程 (post-graduate course) 首席修了。
音楽作品の深い解釈に定評のあったL.ヒルトブラン教授に師事し、薫陶を受ける。同音楽院在学中より、スイス・フランスでのリサイタル等、演奏活動を始め、修了時には、パドレフスキー記念フィリッピネッティ特別賞を受賞。
1985年、大阪にてデビューリサイタル開催。以後、東京、大阪でリサイタル、日本各地でジョイントリサイタルの他、奈良場恒美氏、岸邊百々雄氏、上村昇氏、テレマン室内管弦楽団、モーツァルト室内管弦楽団、スロバキア四重奏団、M・ノスティッツ弦楽四重奏団、ベルリン弦楽四重奏団等、国内外の音楽家と数多く共演し、関東・関西を中心に、ソロ・室内楽の分野で意欲的な演奏活動を行っている。中でも、2003～2009年のシリーズ『俣野修子 モーツァルトとシューベルトの夕べ』では、その美しい響きと豊かなイマジネーションに彩られたモーツァルトや深い人間性の滲み出たシューベルトが、好評を博した。2009年秋にスタートし、ベートーヴェン～シューベルト～ブラームス～フランスの作曲家たち～ショスタコーヴィチと展開した室内楽シリーズ『楽興の時』(vn.:ギオルギ・パプアゼ氏/vc.:上村昇氏)も、2013年好評のうちに完結した。今回のリサイタルは、そのPostlude(後奏曲)として開催されるものである。
現在、京都市立芸術大学において、後進の指導にあたっている。



京都公演 (公財)青山財団助成公演

2014 **10/5** (日) 15:00 (14:30開場)

Barocksaal バロックザール 京都 **青山音楽記念館**
Aoyama Music Memorial Hall

阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル ※お車でのご来場はご遠慮ください。

入場料(全席自由)：一般 ¥3,500 / 学生 ¥2,000 ※小学生よりご入場いただけます。

お問合せ：青山音楽記念館 TEL 075-393-0011
チケット：青山音楽記念館 TEL 075-393-0011
チケットぴあ TEL 0570-02-9999 t.pia.jp (Pコード 228-208)
※セブンイレブン、サークルK、サンクスでも購入可

東京公演

2014 **10/18** (土) 19:00 (18:30開場)

王子ホール 地下鉄「銀座駅」A12 出口徒歩1分
JR「有楽町駅」銀座口徒歩7分

入場料(全席自由)：一般 ¥3,500 / 学生 ¥2,000 ※小学生よりご入場いただけます。

マネジメント・お問合せ：プロ アルテ ムジカ **MUSICARE** TEL03-3943-6677 FAX03-3943-6659
www.proarte.co.jp info@proarte.co.jp
チケット：ローソンチケット TEL0570-084-003 l-tike.com (Lコード：34209)
王子ホールチケットセンター TEL03-3567-9990 ojihall.jp
CNプレイガイド TEL0570-08-9990 cnplayguide.com